



コーディネーター通信 第153号

〈地域学校協働本部〉

ボランティアだより

発行：津山市立一宮小学校

地域学校協働活動推進員 菊岡美和

6月の

ボランティア活動報告

2年生・5年生 田植え支援

6/9
(火)

学校の近くの田んぼで田植え体験をしました。地域のボランティアさんと保護者ボランティアさん合わせて19名が支援してくださいました。地域のボランティアさんが植え方を説明してくださって体験開始！2年生ははだして田んぼに入ったとたんに「キャー」「泥だ～」と歓声をあげながら楽しそうに植えていました。5年生は体験した後に機械植えの見学もしました。子どもたちの「楽しかった！」「ありがとうございました」という言葉に、ボランティアさんたちもニコニコの田植え体験でした。



地域ボランティアさんの感想

いろいろやってみて
経験することは
大切ですね。

保護者ボランティアさんの
感想

活動が多くの地域ボランティアさんに支えられていることに気づきました。子どもたちの生き生きした姿が見られたのと、ほかの保護者ボランティアさんと交流できて良かったです。

ツバメたちが飛び交い、草木の緑が目には鮮やかな季節になりました。小学校では子どもたちが植えた朝顔やトマトがぐんぐん育っています。蒸し暑く、夏本番のような暑さの日もあり、体調を崩しやすい時期なのでしっかり水分や休憩をとって気をつけましょう。

今年の夏も暑くなりそうです。熱中症対策を心がけて、事故やケガがないようにお過ごしください。

1年生・2年生 読み聞かせ

今月も1・2年生は火曜日に読み聞かせをしていただきました。季節のお話や面白いお話やちょっと怖い話など、子どもたちはいつもワクワクしながら聞いています。



観察してみよう！



ジャコウアゲハとアサギマダラ

一宮小学校の中庭には、ウマノズクサやフジバカマという植物が植えてあります。これは地域のボランティアさんが植えてくださったもので、ウマノズクサは、ジャコウアゲハの幼虫のエサになり、フジバカマはアサギマダラという蝶が蜜を吸います。夏になると成虫になったジャコウアゲハが校内をふわふわと飛び交う姿が見られます。優しく見守っていただければありがたいです。

ジャコウアゲハの
幼虫

体内に毒を持つため鳥などに襲われにくく、ふわふわと優雅に飛ぶ「ジャコウアゲハ」

渡り鳥のような不思議な蝶「アサギマダラ」

